

# 日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業 あきる野市国際交流音楽会 ～音楽で巡る100年～

## 2019.7.27 (土)

14:00開演 (13:30開場)

### 秋川キララホール

全席自由 999円 ※未就学児入場不可



ピョートル・ニキエル:テノール



栗原 美穂:ピアノ

#### 【チケットのお申し込み】

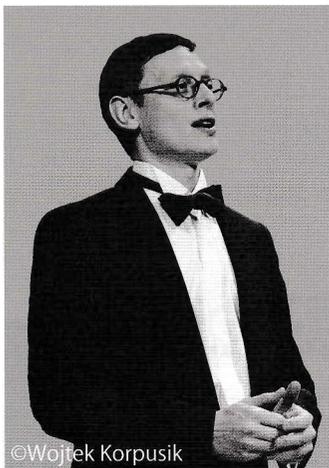
- ◆ NPO 法人・市民プロジェクト 21 TEL& FAX 042-550-3721
- ◆ チケットぴあ (Pコード: 148-112) 0570-02-9999



ポーランド広報文化センター  
INSTYTUT POLSKI TOKIO

- 主催 NPO 法人・市民プロジェクト 21 (協力: MINORINMUSIC PLACE)
- 後援 駐日ポーランド共和国大使館 ポーランド広報文化センター あきる野市 あきる野市教育委員会  
読売新聞東京本社 あきる野市生涯学習コーディネーターの会 秋川流域合唱連盟 いずみの会生活学校  
あきる野市吹奏楽団 (キララバンド) あきる野シティー・チェンバーオーケストラ るのママ吹奏楽団
- 助成 ポーランド広報文化センター

【お問合せ】 NPO 法人・市民プロジェクト 21 (代表) 溝口正恵: 042-550-3721  
MINORINMUSIC PLACE: 090-9510-5812 shin.1142qtyan@gmail.com



©Wojtek Korpusik

## ピョートル・ニキエル：テノール

Piotr Nikiel

ポーランド中南部、シロンスク県のビェルスコ＝ピアワ市生まれ。ポーランド国立カトヴィツェ音楽院声楽・演劇学科、並びに、ヨハネ・パウロ二世カトリック大学神学部卒業。音楽院では、カルディ・カルフ、ハリーナ・スクビス各教授の指導のもと研鑽を積む。ベートーヴェン音楽フェスティバルやM・ブロシガ音楽フェスティバルなど、ポーランド有数の音楽フェスティバルにソリストとして招聘され出演するほか、各地の国立フィルハーモニー劇場をはじめ、ポーランド国内外の由緒あるステージに立つ。

2006年よりポーランド国立民族合唱舞踊団「シロンスク」のソリストとして活躍。その色彩豊かな歌声はあらゆるジャンルの声楽作品の表現を可能とし、舞踊団に欠かせない存在として、クラシック作品から民族音楽、宗教作品、オペラ作品に至るまで、多種多様なレパートリーを任されている。イタリア語、ドイツ語、フランス語、ラテン語など外国語の声楽作品も得意とし、カンツォーネ・ナポレターナやオペレッタ作品等を艶やかに歌い上げる。

2015年の初来日を機に、日本の音楽作品にも傾倒。伝統的な日本歌曲から現代作品まで手掛け、その情感豊かな歌唱力は日本においても人気を高めている。舞踊団のソリストとして録音に臨んだ舞踊団のCDの多くは、ポーランドで最も権威あるミュージック・アワード「フリデリック賞(2010年度)」をはじめ、栄誉ある賞を多数受賞。その功績が認められ、2014年、シロンスク県より名誉シルバー記章を授与される。

## 栗原 美穂：ピアノ

Miho Kurihara

東京都あきる野市生まれ。国立音楽大学卒業後、2度ポーランド政府の奨学生に選ばれ、シヨパン音楽大学及び国立ビドゴシチ音楽院ピアノ科、国立ワルシャワ大学音楽学学科で研鑽を積む。2010年、国立ビドゴシチ音楽院で修士号を取得。2008～2014年、国立サノック音楽学校、国立グロツカ大学勤務。2007年モスクワ国際クラシック音楽コンクール第一位、2010年サノック国際ピアノフォーラム優秀賞をはじめ、数々の国際音楽コンクールで演奏者及びピアノ指導者として受賞。国内外のオーケストラ、合唱団と度々共演を果たす。

2014～2017年、駐日ポーランド共和国大使館内ポーランド広報文化センターに勤務し、ポーランド5都市演奏ツアー『日本の旋律、ポーランドの旋律』(2016年)、ポーランド外相訪日時の独立記念式典出演(2017年)等、演奏と各種文化プロモーション企画を通して両国の架け橋となるべく活動。2014年より毎年、約7,000人の聴衆が集まるポーランド最大の聖霊降臨祭コンサート『一つの心、一つの魂』に招聘され出演。2015年、サノック音楽協会名誉会員就任。2018年、ポーランド7都市でリサイタル『日本の表情～伝統から現代まで』を開催、好評を博す。2019年、ポーランド国立学術研究所、ポーランド音楽財団、ポットカルパツキェ県文化振興財団より、ポーランド文化大使に任命される。ピアノをこれまでに岩田美樹、高尾茂治、カジミエシ・ギェルジョド、タチアナ・シェバノワ、パウル・グルダ各氏に師事。



©Wojtek Korpusik

## ウェルカムコンサート出演団体

- ◆ **あきる野混声合唱団** 古典宗教音楽をオーケストラとのコラボレーションを行うために、NPO法人の呼びかけにより2005年9月に創立。これまでにシューベルト、ヘンデル、モーツァルト、フォーレ、デュルフレ他、難曲に挑戦しています。2020年にはウィーン(2回目)の楽友協会にて「モーツァルト：レクイエム」(有志)で地元のオーケストラと合唱団で楽しく歌い上げます。ポーランドと国際交流が出来ますことを大変嬉しく思います。公民館にて土曜日、月3回の練習を楽しんでいます。【見学大歓迎です】
- ◆ **あきる野児童合唱団「アヴニール」** 「アヴニール」は「未来」という意味のフランス語です。児童合唱団として2015年4月にNPO法人により設立。幼稚園児から中学生までの歌の好きなお友達が集まって年齢や学校・学年を越えた仲間作りと協調性を大切に、仲良く楽しく活動しています。毎月2回の練習と年数回の発表や外部依頼の出演などがあります。【主な活動】青少年音楽の祭典、成人式典、文化祭、オーケストラとのコンサート他  
【国際活動】ウィーン少年合唱団、ブルガリア少年合唱団との交流
- ◆ **日本・ポーランド国交樹立100周年記念合唱団** この度のコンサートに賛同いただいた、地域の合唱団の有志により今回結成された合唱団です。懐かしいポーランドの民謡を歌い、歌による歓迎と友好を記念し、また更なるこれからの両国の国際交流とあきる野市との音楽の交流が末永く続くことを願って歌います。  
【参加団体】愛の星合唱団、あきる野混声合唱団、コール・ーノ谷、西中PTAコーラス「ミオ・マーレ」  
ますこコーラス(有志)、五日市コーロ・アミーカ(有志)、『1984』(有志)、日の出混声合唱団(有志)  
寿大学コーラス部(有志)、秋川コーラス(有志)、混声合唱団AMC(有志)、うすゆきそう(有志)  
日の出ふれあいセンター「くさぶえ」(有志)、女声合唱ふきのとう(有志) 他